

名称 IUCC (Information Unit on Climate Change)

日本語名 気候変動情報ユニット

親機関 UNEP/GEMS

住所 Plais des Nations, CH-1211, Geneva 10

国名 SWITZERLAND

電話 41-22-758-2527

ファックス 41-22-758-1189

E-mail CLIMATE@UNICC.BITNET

1. タイプ：国際的情報提供機関

2. 地理的範囲：世界

3. 目的

UNEPは温暖化に関する情報を広く研究者、政策担当者に伝達するために、IUCCを設立した（1990年の第2回世界気候会議でIUCCの設立が発議された）。従来、気候変動に関する情報が一般に技術的に高度な内容を含むために行政官や一般大衆に理解できなかった点が指摘され、それらを理解しやすい形で提供することが必要となった。とくに気候変動の原因・結果、その社会・経済影響、政策選択・対応の範囲、特定条件における政策選択の影響などを対象としている。

IUCCの目的は、気候変動問題の指導的立場にある人々の、情報に基づいた意思決定に必要な知識レベルの向上を支援することである。科学者と協力して最新の情報を評価、検証し、続いて各セクターの指導者や一般大衆に対して情報を理解しうる形で提供することである。また公衆の支持が必要なことから、マスコミ、労働団体、教育、他のグループと緊密に協力していくことが必要である。

指導者のニーズにあわせた気候変動情報として、

- 世界各地で開催される会合・会議で専門家による講演をアレンジする
- 関連グループに特別な教材を提供する
- 特定の問題に関するファクトシートを提供する

- 国際的な交渉（気候変動に関する枠組み条約など）にマルチメディアによる簡潔な情報を提供する
情報の提供では、迅速でタイムリーなアクセスが肝心である。地球環境監視システム（Global Environmental Monitoring System）のメンバーとしてIUCCは電子メールオンライン情報システムやその他の媒体によって情報を収集し、普及することにより専門家ネットワークを形成している。

4. データ管理

(1) 会議における発表・講演

IUCCは、国際的な会議・シンポジウムのテーマに基づいて、適切な発表者をみつけ、会合への参加をアレンジする。テーマは気候変動に関するあらゆる話題を含む。

(2) ファクトシート

経済学者、科学者、専門家によって書かれたIUCCのファクトシートは、気候変動に係わる複雑な問題を簡潔に読みやすくまとめている。またファクトシートは継続的に更新されているので最新の情報が得られる。

(3) フィルム情報サービス

気候変動に関する記録フィルムをカタログ化して、タイトルリストを提供している。

(4) 電子情報サービス

文書情報はオンライン情報システムで全世界からアクセスできる。IUCCは、商用、UN、NGO、学会、科学的な電子メールネットワークによってアクセスできる（EARN/BITNET、Omnet、Green Net、CompuServe、ICC やEnvironnet）。

5. 協力関係

IUCCはGEMS（1975年に設立）のなかで運用されている。GEMSは25の主要な全球レベルモニタリングネットワークを相互に結び付けており 142カ国、3000人以上の科学者、技術者が関与している。

6. 参考文献

IUCC, パンフレット.

IUCC, 1992, Corporate Report, 8p.